

「アイテムバトルモード」機能説明(2台での遊び方)

1 **例**

先に3周したほうが勝ちだよ!

OK!

テーブルや床などの平らな面に、パッケージ切り取りの組み立て式パイロンや、身の回りの物などを配置して自由に周回コースを作り、何周も勝負するかを決めます。

2

スタート位置に2台の車を並べます。

3

二人同時に自分のコントロールするカートのバンド(1または2)に切り替えスイッチを入れます。

4

ゲームスタート音の後、カウントダウンが終わるとコントロール可能になります。相手より先にゴールできるようにうまくコントロールしましょう。

※「ロケットスタート」については表面「動かしかり方」をご覧ください。

5

レース中は、自動でアイテムルーレットが回転します。「アイテムボタン」を押すと、LEDが止まった位置のアイテムを使用できます。

※アイテムボタンを使用する際は、コントローラーの赤外線送信部を自分の操作するチョコQ本体にしっかりと向けてください。(サンダーは除く) 赤外線が届かなかった場合、アイテムは無効となります。

ダッシュキノコ

- 一定時間マシンのスピードが上がります。

サンダー

- ライバルのマシンが後方にはじかれて、一定時間動けなくなります。
- ※サンダーのみ、コントローラーから赤外線が発射されます。

ファイアフラワー

- 前方に赤外線発射。当たった車は前後に振動します。

スーパーこのは

- 後方に赤外線発射。当たった車は後方にはじかれます。

スーパースター

- 一定時間無敵になり、前後に赤外線に攻撃します。

アイテムの効果範囲

図のような範囲で赤外線が発射されます。

ファイアフラワー・スーパースター 前方10cm程度

スーパーこのは・スーパースター 後方10cm程度

※発射方向とは別の位置にいる相手にもアイテムが当たる場合がありますが、赤外線の特性であり不良ではありません。※遊具状況や相手の車の種類によっては、攻撃範囲が10cmよりも短くなる場合があります。

アイテムの消滅

アイテムは使用するか、10秒間使用しないと消滅し、再度ルーレットがスタートします。

6 WIN!

決められた数を周回して先にゴールしたカートの勝ちです。

グライダーの遊び方

※グライダーをチョコQに取り付けることにより、ワイリー走行が楽しめます。(十玉玉でも代用可能です。)

1 グライダーの組み立て方

グライダーパーツに支柱パーツを図のようにスライドさせて取り付けます。

2 チョコQへの取り付け方

シャシ後部(コインホルダー部分)にグライダーを差し込みます。

3 ウィリー走行

▽ボタンを押してバックさせた後、すぐにアイテム「ダッシュキノコ」を使うとウィリー走行が楽しめます。

「タイムアタックモード」機能説明(1台での遊び方)

1

アイテムボタンを押しながら切り替えスイッチを自分のコントロールするカートのバンド(1または2)に入れます。

2

ゲーム開始音(ファンファーレ)の前に「ビューン」というダッシュ音が鳴ったら成功です。

3

このモードでは、アイテムはキノコしか出なくなります。パッケージ切り取りの組み立て式パイロンなどを配置して自由にコースを作り、ダッシュキノコを上手く使ってタイムを競って遊びましょう。

ご注意 ※わかりやすくするために、イラストは一部省略しています。 ※電池パックは、表面のフィルムをはがしたり、分解は絶対にしてはいけません。

●使用済みリチウムイオン鉄電池の廃棄方法 電池を取り出すと使用できなくなります。

電池は使い終わった状態で取り出してください。充電式電池を取り出す前に電源スイッチを「ON」にし、車が動かない事を確認してから、電池を取り出してください。

- 電源スイッチを「OFF」にしてください。
- シャシ裏側のネジをプラスドライバーでゆるめてボディを取り外します。(図1)
- 接着されているコントロールユニットカバーをマイナスドライバーなどで、けがをしないように注意しながら取り外します。(図2) コントロールユニットカバーは取り外すと二度と取り付けられません。
- コントロールユニットを取り外し、電池パックを引き出してください。(図3)
- 点線部(電池パックからなるべく離れたところ)を必ず片方ずつハサミで切ってください。(図4) ショート防止のため、電池パックから出ているコードの先端を個々にテープ等で覆ってください。取り出した電池パックは、充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

●前輪が外れた場合

前輪が外れた場合は、図のように取り付けてください。

※ボディは取り外さないでください。(イラストでは説明用にボディを省略しております。)

●マフラーパーツが外れた場合

マフラーパーツが外れた場合は、取扱説明書やパッケージのイラスト等を参考にボディへ正しく取り付けてください。

この部分をはがして廃棄します

この部分を片方ずつ切ってください

トラブルシューティング

※「チョコQ マリオカート7 IRバトルタイプ本体」を「本体」と省略しています。

症状	原因	対策
走行しない	コントローラーの赤外線送信部分が車に向いていない。 本体またはコントローラーの電池が消耗している。 コントローラーのバンドと本体のバンドが合っていない。 赤外線が届かない距離、または角度に本体が置かれている。 本体とコントローラーの間に障害物がある。 静電気により誤作動している。	電池が消耗してくると、受光範囲が狭くなりますので、しっかりとコントローラーを本体に向けてください。 本体を充電してください。それでも改善されない場合、コントローラーの電池を交換してください。 コントローラーのバンド切り替えスイッチを本体と同じバンドに合わせてください。 コントローラーと本体の距離を近づけてください。コントローラーからの操作可能距離は約1.5mです。 障害物を取り除くか、本体とコントローラーの距離を近づけてください。 数分お待ちの上、ゴミなどを取り除いてください。
うまく操作できない	タイヤやシャフトにゴミが付着している。 グライダーを取り付けている。 じゅうたんなどの上で走行させている。 トリムスイッチが調整できていない。 前輪が外れている。 電池が消耗してくると断続的な走行になってきます。 直射日光があたっている。	ゴミなどを取り除いてください。 グライダーが付いた状態だと左右走行の操作がしづらくなります。 フローリングなどの平らな面で走行させてください。 本紙表面にあります直進性の調整方法を見て調整してください。 上記前輪が外れた場合を見て取り付けてください。 本体を充電してください。それでも改善されない場合、コントローラーの電池を交換してください。 直射日光が当たらない場所で走行させるかカーテンをひくなどしてください。
勝手に動く	テレビのリモコンなど、他の赤外線リモコンの影響を受けている。 同じバンドで走行している。	走行している間、他の赤外線リモコンを使用しないでください。 同じバンドの本体をいっしょに走らせる事はできません。

●二次電池の寿命について

チョコQ本体にはリチウムイオン鉄電池を使用しています。リチウムイオン鉄電池は充電と動作を繰り返すと徐々に劣化し、稼働時間が短くなっていきます。これはリチウムイオン鉄電池の特徴であり、不良や故障ではありませんので、完全に動作できなくなるまで継続してお楽しみいただけます。

JBRC タカラトミーは有限責任中間法人JBRCに加盟し、リサイクルを実施しています。使用済みの小型充電式電池のリサイクルに御協力ください。(http://www.jbrc.com)

Li-ion32 この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクルできる重要な資源です。ご使用済みのリチウムイオン電池の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取り出し、リチウムイオン電池リサイクル協力店へご持参ください。

※「アイテムバトルモード」で遊ぶ際は、グライダーを外してください。(グライダーが付いた状態だと左右走行の操作がしづらくなります。)